

平成24年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年8月5日

上場会社名 シンクレイヤ株式会社

上場取引所 大

コード番号 1724 URL http://www.synclayer.co.jp

代表者(役職名)代表取締役社長

(氏名) 山口 正裕

(氏名) 山田 修

TEL 052-242-7875

問合せ先責任者(役職名)取締役経営企画室長 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上る	言	営業利	l益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,444	24.2	△155	_	△153	_	△107	_
23年3月期第1四半期	1,162	△7.4	△253		△253		△159	_

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △93百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △164百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△29.48	_
23年3月期第1四半期	△42.02	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,747	2,076	30.8
23年3月期	8,335	2,199	26.4

(参考) 自己資本

24年3月期第1四半期 2,076百万円

23年3月期 2,199百万円

2. 配当の状況

2. 86 3 07 17.70			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	_	0.00	_	8.00	8.00
24年3月期	_				
24年3月期(予想)		0.00	_	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	(70公司)(6代 建初)								
	売上	高	営業和	引益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,780	△27.6	△330	_	△359	_	△139	_	△37.25
通期	8,920	△0.6	310	△48.0	260	△55.6	138	△55.2	37.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	4,033,780 株	23年3月期	4,033,780 株
24年3月期1Q	395,138 株	23年3月期	395,138 株
24年3月期1Q	3,638,642 株	23年3月期1Q	3,788,188 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する 四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましてはさまざまな不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により大きく落ち込んでいた生産活動に持ち直しの動きが見られるものの、夏場には電力の供給不足が懸念されるなど、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ケーブルテレビ業界におきましては、ケーブルテレビの加入者数が平成23年3月末現在で2,602万世帯(平成22年3月末の加入者数は2,471万世帯)となり、普及率は総世帯の48.8%になりました。また、ケーブルインターネットの加入者数も平成23年3月末には567万世帯(平成22年3月末の加入者数は531万世帯)と、順調に増加しております。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、下り最大320Mbpsの高速通信を実現する「DOCSIS3.0」ケーブルインターネットシステム及びプライマリ電話システム(固定電話の電話番号がそのまま使える高品質電話サービス)、FTTH(Fiber To The Home:光ファイバによる家庭向け通信インフラ)関連工事が好調だったことや、FM告知放送端末の販売が好調だったこと等により、売上高は1,444百万円(前年同四半期比24.2%増)、営業損失は155百万円(同97百万円良化)、経常損失は153百万円(同99百万円良化)、四半期純損失は107百万円(同51百万円良化)となりました。

(参考) 平成24年3月期第1四半期の連結受注状況

(%表示は対前年同四半期増減率)

	受注	金額	受注残	高
	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1, 717	△18. 6	2, 108	△11.5
23年3月期第1四半期	2, 110	$\triangle 5.5$	2, 381	12.8
(参考)23年3月期	9, 371		1, 835	

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,415百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,520百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が525百万円、完成工事未収入金が957百万円減少したことによるものであります。固定資産は3,325百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が56百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は6,747百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,588百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,360百万円減少いたしました。これは主に工事未払金が242百万円、短期借入金が1,000百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,380百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が59百万円、役員退職慰労引当金が50百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,670百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,465百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,076百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失107百万円及び剰余金の配当29百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.8%(前連結会計年度末は26.4%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想の数値から変更はございません。

なお、当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は 今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十列建和其旧对派农		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	964	757
受取手形及び売掛金	1, 313	787
完成工事未収入金	1, 745	788
商品及び製品	402	427
仕掛品	56	45
未成工事支出金	38	59
原材料及び貯蔵品	203	250
その他	229	317
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	4, 935	3, 415
固定資産		
有形固定資産		
土地	1, 554	1, 554
その他	2, 696	2, 713
減価償却累計額	△2, 174	△2, 196
有形固定資産合計	2,076	2,070
無形固定資産	111	105
投資その他の資産		
その他	1, 212	1, 153
貸倒引当金		$\triangle 4$
投資その他の資産合計	1, 205	1, 148
固定資産合計	3, 393	3, 325
繰延資産	6	6
資産合計	8, 335	6, 747

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
to the state	(平成23年3月31日)	(平成23年 b 月 30 日)
負債の部		
流動負債	4 050	0.45
支払手形及び買掛金	1,050	947
工事未払金	380	138
短期借入金 1年内返済予定の長期借入金	1, 000 667	— 622
1年内復選予定の社債	90	90
未払法人税等	38	1
賞与引当金	119	87
工事損失引当金	0	(
その他	304	401
流動負債合計	3,650	2, 290
固定負債		
社債	330	330
長期借入金	885	826
退職給付引当金	1, 213	1, 218
役員退職慰労引当金	50	-
その他	5	Ę
固定負債合計	2, 485	2, 380
負債合計	6, 135	4, 670
純資産の部		
株主資本		
資本金	411	411
資本剰余金	390	390
利益剰余金	1, 502	1, 366
自己株式	△107	△107
株主資本合計	2, 197	2, 060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19	△11
為替換算調整勘定	22	28
その他の包括利益累計額合計	2	16
純資産合計	2, 199	2, 076
負債純資産合計	8, 335	6, 747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(为1四十列连帕米可列明)		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1, 162	1, 444
売上原価	854	1, 059
売上総利益	308	384
販売費及び一般管理費	562	540
営業損失(△)	△253	△155
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	4
為替差益	3	1
その他	3	3
営業外収益合計	11	9
営業外費用		
支払利息	9	6
その他	0	1
営業外費用合計	10	7
経常損失 (△)	△253	△153
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	_	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	
特別損失合計	11	17
税金等調整前四半期純損失(△)	△265	△171
法人税、住民税及び事業税	1	1
法人税等調整額	△107	△64
法人税等合計	△106	$\triangle 63$
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△159	△107
四半期純損失(△)	△159	△107

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△159	△107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	7
為替換算調整勘定	2	5
その他の包括利益合計	△5	13
四半期包括利益	△164	△93
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164	$\triangle 93$

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当社グループは、ケーブルテレビ施設のシステムの最適化をはかることを目的としたケーブルシステム・イン テグレーション事業を主な事業として営んでおり、単一事業であることから記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。